

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時は、職員のみへの対応に限界があるため、運営推進会議で自治会や地域の方々も協力をお願いしては、いるものの実際に発生した場合、スムーズに協力関係が築かれ速やかに避難できるか？が課題となる。	災害時に近隣の方々が、スムーズに協力して下さる関係となり、利用者の誘導が速やかにできる。	自治会長さんのはからいで 自治会の防災訓練の日、自治会長さんをはじめ、近隣の方々に災害時の想定で利用者の誘導をお願いする。	3ヶ月
2	4	運営推進会議に同業者、医療関係者などの知見者の参加も取り入れ、多くの視点の意見をホーム運営に活かす。	協力医に参加して頂き意見を求め 運営に活かす。	運営推進会議の案内を地域、行政、家族だけでなく 医療機関や同業者にも配布し、参加をお願いする。	12ヶ月
3	49	家族の理解、協力を得て、職員の体制を整え利用者の思いにそって外出の充実を図る。	四季を通して、季節を感じる様な外出。近場の同じ場所ではなく少し離れた、希望に沿った所へのドライブ。	移動手段がない為 大きい車をレンタルしてのドライブ。家族と一緒にいける所は、協力を得て付添って頂く。職員が足りない場合は、ボランティアをお願いしてみる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。